# 第2章

# カメラとMacintoshを接続する

この章では、カメラとMacintosh間でファイルのやりとりを行うために、USBケーブルを使って接続する方法について説明します。

## USBケーブルを接続する

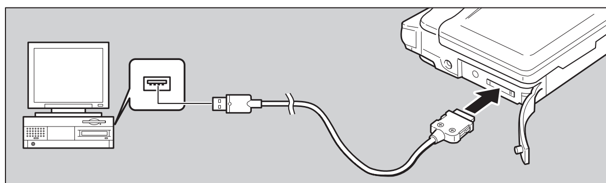
### カメラ本体とMacintoshを接続する

カメラ本体とMacintoshをUSBケーブルで接続します。

**1** Macintoshの電源を入れる

**2** カメラの電源が切れていることを確認し、カメラにACアダプターを接続する

**3** USB ケーブルをカメラの DIGITAL（USB）端子とMacintoshのUSBポートに接続する



**4** カメラの電源を入れる

カメラがPC接続モードになります。

P.47「Caplio Utilityを起動する」

補足

・操作中に電源が切れるとカメラやMacintosh本体に障害を与えることがあるため、カメラをバッテリーで使用するのはなるべく避け、カメラにACアダプター（別売）を接続してお使いください。

## USB ケーブルを取り外す

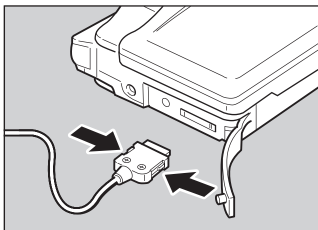
**重 要**

・左右のボタンをしっかり押さずにコネクターを引き抜いたり、ケーブルの部分のみを強く引っぱったりすると、カメラからコネクターがはずれなくなることがありますので、注意してください。

USB ケーブルを取り外すときは、USB ケーブルのコネクターにある左右のつまみをしっかり押し、ロックを解除してから取り外してください。

**1** カメラの電源を切る

**2** USB ケーブルのコネクターにある左右のつまみを押し、ロックを解除して取り外す



# 第3章

# Caplio Utility を使う

この章では Caplio Utility（キャプリオユーティリティー）の使い方を説明します。Caplio Utility を使うと、カメラのファイルを Macintosh へ保存したり、Macintosh に保存されているカメラのファイルをカメラへ転送したりできます。

## Caplio Utility の起動と終了

Caplio Utility の起動と終了の操作を説明します。

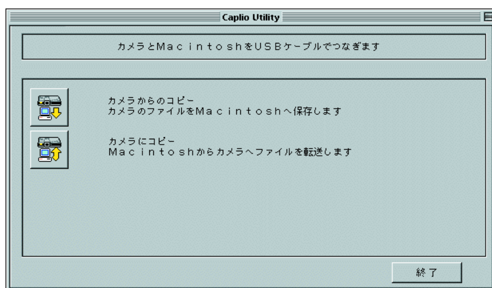
### Caplio Utility を起動する

**1** Caplio Utility の登録されているフォルダーを開く

**2** ［Caplio Utility］をダブルクリックする




Caplio Utility が起動し、デスクトップに表示されます。



## Caplio Utility を終了する

終了するには、次のように操作します。

**1** **Caplio Utility の 終了 をクリックする**

Caplio Utility ウィンドウが閉じます。

# Caplio Utility のボタンの機能

Caplio Utility ウィンドウの各ボタンは次のような機能を持っています。

| | |
|---|---|
| | 接続されたカメラ内のファイルを Macintosh に保存します。P.49「カメラ内のファイルをMacintoshに保存する」 |
| | Macintosh に保存されたカメラのファイルをカメラのメディアに書き込みます。P.51「Macintosh に保存したファイルをカメラに転送する」 |
| 終了 | Caplio Utility を終了します。P.48「Caplio Utility を終了する」 |

# カメラ内のファイルを Macintosh に保存する

（カメラ→ Macintosh）

カメラに記録されている画像、音声、動画ファイルを Macintosh の指定したフォルダに保存します。
カメラと Macintosh が正しく接続されていることを確認してから操作してください。
Caplio Utility の「カメラからコピー」ボタンを使って、カメラ内のファイルを Macintosh に保存します。

**重 要**

- 保存されるファイルのファイル名は、上書きしないように連番のファイル名が付けられ、指定されたフォルダ内に追加保存されます。
- カメラをバッテリーで使用するのはなるべく避け、AC アダプターを接続してお使いください。
- カメラの電源が入っているときやデータ通信中に AC アダプター、USB ケーブルを抜き差ししないでください。カメラや Macintosh 本体に障害を与える恐れがあります。

**補 足**

- カメラで記録されたファイル形式は、Macintosh に保存して確認すると次のようになります。
  静止画ファイル：Exif2.1（*.JGP）、非圧縮ファイル：TIFF-YUV（*.TIF）、文字ファイル：TIFF-MMR（*.TIF）、動画ファイル：AVI（*.AVI）、音声ファイル：WAV（*.WAV）

## ［カメラからコピー］ボタンで保存する

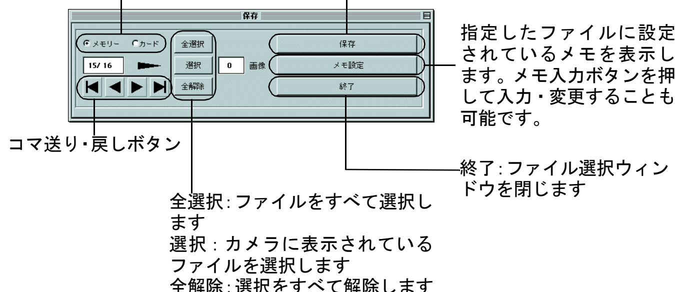
Caplio Utility の保存ボタンを使って、次のような手順でカメラ内のファイルを Macintosh に保存します。

### 1 カメラと Macintosh が正しく接続されていることを確認する


P.45「カメラと Macintosh を接続する」

## 2 Caplio Utility の（カメラからコピー）をクリックする

ファイル選択ウィンドウが表示されます。




## 3 保存するファイルを選択する

保存したいファイルの登録されているメモリーを選択し、選択ボタンをクリックしてファイルを指定します。

画像を選択する場合には、以下の表のような操作で選択します。

| 操作 | ファイル選択結果 |
|---|---|
| コマ送り・戻しボタンを押す | 保存したいファイルをコマ送りしながら選択される。カメラのモニターに表示されるファイルもコマ送り・戻しボタンに合わせて、コマ送りされます。 |
| 全選択ボタンを押す | メモリーに保存されているカメラのファイルがすべて選択される |
| 選択ボタンを押す | カメラのモニターに表示中のファイルが選択される |
| 全解除ボタンを押す | ファイルの選択はすべて解除される |

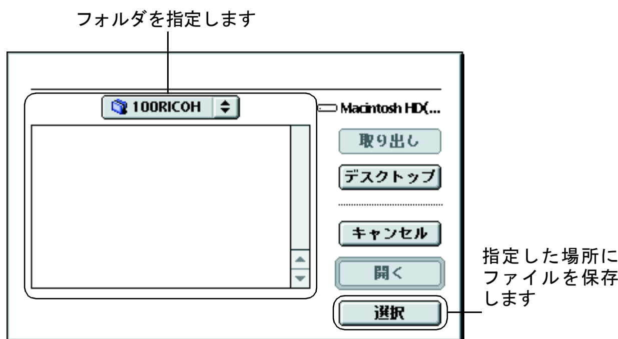
**補足**

・保存するファイルを選択する場合は、カメラのモニターに表示される画像を確認しながら行なってください。

## 4 ［保存］ボタンをクリックする

保存先を選択するウィンドウが表示されます。

## 5 ファイルを保存するドライブ、フォルダを選択する




## 6 ［選択ボタン］をクリックする

画像が Macintosh に保存されます。

# Macintoshに保存したファイルをカメラに転送する

（Macintosh →カメラ）

Macintosh に保存されているカメラで記録したファイルをカメラに転送します。
カメラとMacintoshが正しく接続されていることを確認してから操作してください。

## ［カメラにコピー］ボタンで転送する

Macintosh 内のファイルをカメラに転送するには、次のような操作で行います。

## 1 カメラと Macintosh が正しく接続されていることを確認する

P.45「カメラと Macintosh を接続する」

## 2 Caplio Utility の（カメラにコピー）をクリックする

ファイル選択ダイアログが表示されます。

・選択可能ファイルは EXIF ファイル（*.JPG）、カメラで記録した音声ファイル（*.WAV）と動画ファイル（*.AVI）です。

## 3 転送するファイルのあるドライブ、フォルダを選択する




## 4 ファイル一覧から転送するファイルを選択し、[開く] をクリックする

ファイルがカメラに転送されます。

# 索引

## 五十音別索引

### 記号 / アルファベット



### ア



### カ

## サ



## タ



## ハ



## マ

*MEMO*

*MEMO*

JA L700

# リコーお客様相談室

電話番号をかけ間違えないようにご注意ください。

**お客様相談室**

弊社製品に関する要望、その他お困りの点がございましたら、「お客様相談室」にご連絡ください。




**0120-000475**
**FAX 0120-479417**

●この電話は東京都港区のリコー本社でお受けいたします。
●受付時間：9～17時（土、日、祝日を除く）

インターネット／パソコン通信でも本製品の情報提供やご質問をお受けしています。

**■インターネット**
**http://www.ricoh.co.jp/dc/index.html**

**■ @nifty ／リコーファンフォーラム**
**GO FRICOH**

| | | |
|---|---|---|
| ■札幌支店 | 札幌市北区北七条西 4 丁目 12 番地（ニッセイ MK ビル）〒 060-0807 | ☎ 011（700）5551 |
| ■仙台支店 | 仙台市宮城野区榴岡 3-7-35（安田火災仙台ビル）〒 983-0852 | ☎ 022（292）2025 |
| ■関東支店 | さいたま市大宮仲町 2-60（仲町川鍋ビル）〒 330-0845 | ☎ 048（645）1011 |
| ■東京支店 | 東京都中央区銀座 6-14-6（リコー三愛ビル）〒 104-8155 | ☎ 03（3543）5111 |
| ■名古屋支店 | 名古屋市中区丸の内 2-20-19（名古屋東京海上ビル）〒 460-0002 | ☎ 052（201）8211 |
| ■大阪支店 | 吹田市江の木町 34-5（リコービル）〒 564-0053 | ☎ 06（6337）1161 |
| ■広島支店 | 広島市中区東平塚町 4-21（リコー三愛ビル）〒 730-0025 | ☎ 082（243）2101 |
| ■福岡支店 | 福岡市博多区博多駅東 2-1-1（福岡リコー近鉄ビル）〒 812-0013 | ☎ 092（441）8731 |
| ■ MA 事業部 | 東京都中央区銀座 6-14-6（リコー三愛ビル）〒 104-8155 | ☎ 03（3543）5111 |




リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に
大豆から作られたインキの使用を推進しています。

株式会社 リコー
東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
Tel : (03)3479-3111(代表)

2001年10月 L700-1562A